

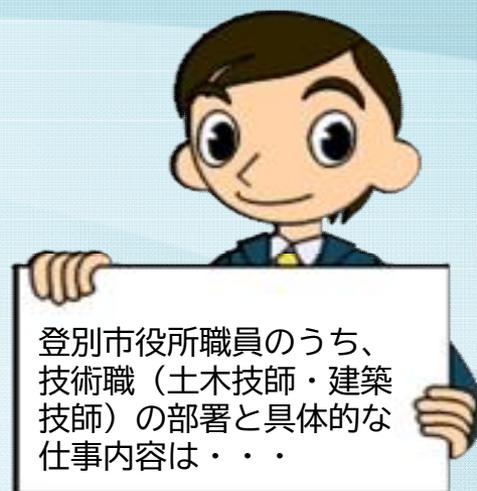


登別市職員採用(技術職) PR活動用資料



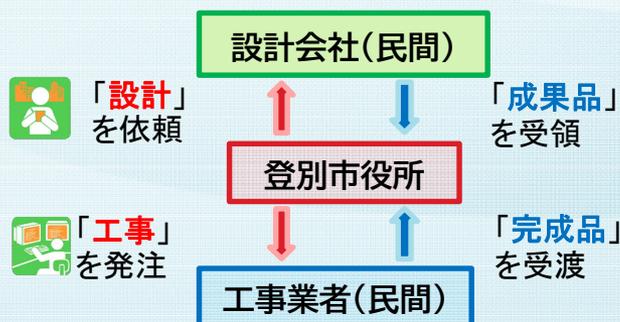
1 主な配属先（部署）

職種	主な関係部署
技術職 (土木)	都市整備部 <ul style="list-style-type: none"> ・都市政策グループ（都市政策担当、都市計画担当、用地担当） ・土木公園グループ（管理担当、土木担当、施設維持担当、公園担当） ・下水道グループ（計画担当、工事担当、施設管理担当） ・水道グループ（計画担当、工事担当、施設管理担当、浄水場担当）
技術職 (建築)	都市整備部 <ul style="list-style-type: none"> ・建築住宅グループ（建築担当、建築指導担当、市営住宅担当） 教育委員会（教育部） <ul style="list-style-type: none"> ・総務グループ（建築担当）



2 具体的な仕事内容

工事に伴う設計・積算・現場管理



登別市では、道路や公園等の工事は、設計会社から上がってきた図面等を整えて、工事費用を算出し、工業者に発注するという一連の調整業務や監督などの業務を行います。

住民対応(窓口・電話・対面)

住民対応の仕事内容

- ・住民や法人からの相談
- ・道路など管理施設の相談や問い合わせ
- ・申請に関する相談など



予算管理・財源確保・支払事務等

予算管理の仕事には、予算案の作成や必要経費の見積り、予算の用途の管理など

- ・予算案の作成
必要とする費用をまとめた資料をつくる
- ・必要な経費の見積り
工事費や事務に要する費用の見積り
- ・予算用途の管理
予算の用途や執行、支払い等の管理

地方公務員の技術職とは・・・

①国家公務員と地方公務員（都道府県と市町村）の違い

国家公務員は、中央省庁や地方機関に所属し、採用区分に関する知識を活かして国の政策や業務を担当します。国家規模の仕事に携わることが出来るので、大きな責任も生じますが、やりがいのある仕事です。

地方公務員は、地方自治体に所属し、自治体の管轄する地域内で勤務します。自治体内で様々な分野について、採用区分の知識を活用しながら地域に密着した業務を担当します。地域住民との距離が近く、まちづくりに直接貢献できる仕事です。

②技術職の仕事

地方自治体の技術職は、主に道路や公園、庁舎などの公共施設の新設や維持保全などのまちづくりに関するさまざまな業務を担います。

例として、道路や公園の工事における業務は、建設コンサルタント会社へ設計の依頼（委託業務）、建設コンサルタントから提案のあった設計内容の精査、調整を行い、事業費を算出し、建設事業者へ工事を依頼します。工事の依頼後は監督業務を行い工事を完成に導くまでが一連の業務になります。

③公務員の技術職と民間の技術職との違い

公務員の技術職は、公共施設の建設等の設計や工事監督業務などにより、住民の安全のための公共工事を行うことで、公共の福祉の増進を目指して働く仕事になります。

一方、民間の技術職は、イメージ的に言うと、製品の開発、設計、製造など物づくりをし、それを販売等することにより利益の追求、会社の成長を目指していく仕事になります。

④地方公務員の技術職で活躍できる人の特徴

- ・市民に貢献できることに興味がある人
- ・これまで学んだ専門分野の知識（理系）を活かして仕事がしたい人
- ・地域に根ざした仕事がしたい人
- ・職場や地域住民などとコミュニケーションを図ることに興味がある人

⑤まとめ

地方公務員の技術職は、安定した職場環境のなかで技術力を磨ける魅力的な仕事です。

設計などの業務を進めるうえで、学んだ知識を反映することができるなど、やりがいのある仕事でもあります。また、地方公務員は自由度が高い（計画的な）休暇の取得が可能なのも魅力の一つです。

登別市役所で一緒に働きましょう！
職員一同、みなさんの
応募を期待しています！！

